

としボを活用した商店街活性化実証事業補助金 審査基準

評価項目		配点	審査の考え方
1 商店街の現状および課題設定		20	
基本的な考え方	商店街の現状に対する課題は明確か。	10	・商店街の考え方、方向性は明確か。
	商店街の課題は本事業スキームで解決できるか。	10	・事業スキームで解決できる課題となっているか。
2 事業の実施内容（顧客の定着）		45	
地域住民が求めるモノ・コト	顧客の定着のために効果的なものとなっているか。	20	・地域住民のニーズが把握され、地域団体との十分な協議を踏まえて内容が整理されているか。 ・顧客の定着目標数は十分か。 ・目標達成が期待できる手段となっているか。
	地域や地域団体との合意により設定され、実行段階においても地域団体の協力が得られるか。	10	・LMO参画を理想として、どれだけの地域団体数が関与するか。 ・地域団体はどの程度関与するか。（経費負担の有無、協議への関与有無、活動への関与有無）
顧客の定着に至る分析	参加店舗数、評価手段は適当か。	10	・商店街の会員店舗の協力が十分得られ、効果検証に必要なデータ量が収集できるか。
	商店街の強みを生かしているか。	5	・独自の創意工夫がされているか。
3 事業の実施内容（新規顧客の獲得）		15	
獲得方法（プレミアム商品券・イベントなど）	新規顧客の獲得のために効果的な方法となっているか。	10	・新規顧客の獲得目標数は十分か。 ・目標達成が期待できる手段となっているか。
本事業の広報について	周知・広報手段は効果的なものとなっているか。	5	・新規顧客の獲得および定着に向けた周知について、ターゲットが明確に設定されているか。 ・また、各周知において適切な手段が選定されているか。
4 事業の実現可能性		20	
実施体制	事業の実施が可能な実施体制（人員・役割分担）となっているか。	5	・事業実施に必要な人員を確保できているか。 ・組織の中での役割分担は明確になっているか
スケジュール	スケジュールは適当であるか。	5	・スケジュールは具体的で無理のないものとなっているか。
収入の内訳	収入の内訳は適当か。	5	・収入の内訳が具体的に記載されており、根拠も明確であるか。
経費の内訳	経費の内訳は適当か。	5	・経費の内訳が具体的に記載されており、根拠も明確であるか。
合 計		100	